

press release

2008年12月1日

スタンダードチャータード銀行東京支店 アメリカン・エクスプレス銀行東京支店からの事業譲受完了

事業拠点、商品ラインアップの拡充により、金融法人顧客に向けてさらに充実したサービスを提供

スタンダードチャータード銀行東京支店(千代田区、CEO:パトリック・ジロ/本店:ロンドン、CEO:ピーター・サンズ)は、12月1日付で、アメリカン・エクスプレス銀行の業務譲渡に必要な全ての法的手続きを正式に完了いたしました。これにより、当行東京支店における金融法人向けビジネスは、これまで以上の豊富な商品ラインアップや広域でのサービス提供が可能となり、さらなる拡充が図れることとなります。

また、アメリカン・エクスプレス銀行東京支店における業務を譲り受けることで、米ドル・ユーロ・日本円の外為決済業務がさらに充実いたします(グローバルレベルでは、アメリカン・エクスプレス銀行の統合により、スタンダードチャータード銀行のドルクリアリング取引量が倍増し、上位6位クラスのドルクリアラーになるとともに外為円決済でも取引量で主要な地位を占めることとなります。同様に、日本においても貿易金融や外為円決済取引で優位な地位を確保することとなります)。さらに、当行の主要事業拠点であるアジア、アフリカ、中東地域において、新たに19の市場が加わることで、さらなる事業ネットワークの拡大が実現いたします。

スタンダードチャータード銀行在日総支配人であるパトリック・ジロは次のようにコメントしています。「アメリカン・エクスプレス銀行は、業界をリードする顧客向けサービスモデルに基づくビジネス展開をしてきました。昨今の金融業界で収益成長といった明るい話題に接することはまれですが、今回の統合が成功裏に完了したことを誇りに思うとともに、これにより、顧客の皆様に向けてグローバルレベルのサポートを提供する能力をさらにアップできるものと自負しております。今後も確実に成長し続けるための確かなビジネス基盤を築くことができました」

スタンダードチャータード銀行東京支店のホールセールバンキング共同代表である橋田博は加えて以下のように語っています。「今回の統合により、当行の事業ネットワークが広がるとともに、金融商品のラインアップとサービスが大幅に拡充されます。これにより、当行が重要な事業戦略拠点とするアジア、アフリカ、中東地域や、その他市場において事業投資を行う日本の法人顧客の皆様に向けて、万全なサポート態勢が整ったこととなります」

当件に関するお問い合わせは下記にて受け付けます。

森田 早智
スタンダードチャータード銀行 東京支店
コーポレートアフエアーズ部
Tel: 03-4360-8737 / Fax: 03-4360-8897
Sachi.Morita@standardchartered.com

クリストファー・ドミター
スタンダードチャータード銀行 東京支店
コーポレートアフエアーズ部 部長
Tel: 080-1037-6223 / Fax: 03-5511-9333
Christopher.Domitter@standardchartered.com
(日本語で対応します)

スタンダードチャータード銀行－アジア・アフリカ・中東地域における先駆者として

スタンダードチャータード銀行の最終持ち株会社であるスタンダードチャータードPLCは、ロンドン証券取引所ならびに香港証券取引所に上場し、時価総額ベースでFTSE100構成銘柄の上位25社にランキングされています。ロンドンに本拠地を置く当行グループは、創立以来150年以上の歴史を誇り、世界で最もダイナミックな市場－アジア・アフリカ・中東地域における先駆者として事業展開しています。また、この5年間で収利益共に2倍強の成長を達成いたしました。これは事業母体からの収益成長（オーガニック成長）に加えて買収事業の後押しによるものです。

スタンダードチャータード銀行は、お客様のニーズに注力した世界最高の国際銀行を目指しています。当行グループが計上する営業収益および営業利益の9割以上は、アジア・アフリカ・中東地域で事業展開するホールセールバンキング・コンシューマーバンキング両部門の事業収益から創出されています。また、世界70カ国以上で1,750店舗を展開するグローバル事業ネットワークを有し、その市場やビジネスにおける飛躍的な成長により国際的なキャリア構築の機会を生み出しているのです。

当行グループでは、ステークホルダーである皆様の「真のパートナー」として長期的視野に立ったサステナビリティ（持続性）のある事業構築に取り組む傍ら、高いレベルでの企業統治（コーポレートガバナンス）を保持すると共に、社会的責任を果たし、環境保護と多様性のある人材育成にも力を注ぐことで、世界中の信頼を勝ち得ています。現在、115以上の国籍により構成される総勢75,000余名の行員（その約半数は女性）を擁し、上級管理職の国籍は60に及んでいます。

日本・アジア地域におけるスタンダードチャータード銀行について

日本におけるスタンダードチャータード銀行の歴史は、横浜にはじめての駐在員事務所を開設した1880年にさかのぼり、今年で128年となりました。現在では、東京支店（千代田区・山王パークタワー）および丸の内支店（千代田区・岸本ビル）において約290名の従業員を擁しています。スタンダードチャータード銀行は、アジア・アフリカ・中東の各地域で投資事業を展開する日本の企業法人・金融法人のお客様向けにホールセール（大口金融）、カストディ、トレジャリー、トレードファイナンス等の金融サービスを提供するほか、2005年には個人のお客様向けに「プライオリティバンキング」部門を開設し、さらなる成長を続けています。

世界におけるスタンダードチャータードのウェブサイト（英語）: www.standardchartered.com

日本におけるスタンダードチャータード銀行のウェブサイト（日本語）: www.standardchartered.co.jp

日本におけるスタンダードチャータード銀行のウェブサイト（英語）:

www.standardchartered.co.jp/index_english.html